

すこやか

シルバー人材センターの基本理念

- 「自主」 自分のものとして考え
- 「自立」 自分達で育てる
- 「共働」 一緒になって働き
- 「共助」 お互いに助け合う

令和元年度 安全就業促進大会

公益社団法人 福岡県シルバー人材センター連合会



優秀賞 公益社団法人 柳川市シルバー人材センター 古賀 清人様
思い込み 慣れと過信に ひそむ事故

優秀賞 公益社団法人 那珂川市シルバー人材センター 後藤 喜久男様
作ろうよ 令和無事故の 新記録

最優秀賞 公益社団法人 八女広域シルバー人材センター 野田 勝利様
一声を かける勇気が 事故防く

全国統一安全就業スローガン
事故防止、急くな、あせるな、気を抜くな

「安全就業促進大会」に参加して 安全就業委員長 添田英一

7月10日（水）、県連合会主催の「安全就業促進大会」が開催され、安全就業委員会他10名で参加しました。当日は就業優良センターや安全標語の表彰、平成30年度の事故報告及び記念講演があり、最後は「安全就業宣言」が宣言され盛会裏に終了しました。

今年度は県内のセンターから多くの応募があったなか、当センターの後藤喜久男会員が「優秀賞」を受賞し、賞状と記念品が贈られました。この快挙を無駄にすることなく、標語のように『令和無事故』の新記録を作りたいものです。

福岡県優秀賞

『作ろうよ 令和無事故の 新記録』 後藤 喜久男 会員

当センター優秀賞

『まだいける 思う心が 事故招く』 松藤 茂 会員

令和元年度 定時総会 開催

令和元年5月31日（金）午前10時から那珂川市中央公民館において、令和元年度定時総会を開催いたしました。久保田理事長の挨拶に続き、ご来賓を代表して、武末茂喜市長、高原隆則市議会議長、渡辺勝将県議会議員よりご祝辞を賜りました。

議長に猪谷幸一会員が選出され、委任状を含め230名の出席により以下の議案が審議されました。

第1号議案から第3号議案まで全て、賛成多数で承認されました。

続いて報告事項に移り、総会は無事に終了いたしました。

総会終了後には、春日警察署より交通安全講習会が行われ、管内の事故状況や高齢者の自動車運転、免許証の返納など身近な内容で、とても有意義なものになりました。

提出議案

- 第1号議案 平成30年度事業報告
- 第2号議案 平成30年度決算報告
及び監査報告
- 第3号議案 役員の選任

報告事項

- 報告1号 平成30年度予算実績比較
- 報告2号 令和元年度事業計画
- 報告3号 令和元年度収支予算



「川を住民の手で美しくする会」の活動報告

「川を住民の手で美しくする会」では、那珂川の清流を蘇らせる活動の一環として、毎年行っている「鮎の稚魚の放流」を4月18日（水）に約6,000匹（内3,000匹はNPO法人南畑ダム・五ヶ山ダム・那珂川水源流域ネット）を放流しました。

放流場所は数か所あり、そのひとつの中ノ島公園では、幼稚園児約90名が参加し、たくさんの稚魚を放流しました。

また、毎年海の日には、本市の中央を流れる那珂川及び梶原川の自然環境を守るため「那珂川・梶原川の清掃活動」を13ヶ所に分けて実施しています。

今年度は7月15日（月）午前8時から作業が開始され、地域住民の方等約1,000名の参加がありました。暑い中でしたが、「安全第一」をスローガンに作業を行い、参加者皆様のご協力のもとケガや蜂刺され等事故もなく無事に終了しました。

参加者の皆様には心より感謝を申し上げますとともに今後の活動にもご協力を頂けます様よろしくお願いいたします。

事務局



● 会員研修会 『特別な支援を要する子の理解と指導について』 ●

6月24日（月）、市社会教育課の主催により、講師に那珂川市特別支援教室センター・特別支援教育担当指導主事の山崎悦郎氏を迎えて、学校開放・子どもの見守り等の就業に就いている会員対象に研修会が開催されました。

『発達障害』最近よく耳にする言葉です。では『発達障害』とはどのようなものなのか。その特性や支援の方法等、事例を交えながら学ぶという内容でした。

なかでも『実は全ての人に言えることとして、発達障害の特性を持っていない人はほとんどいなく、発達障害の特性があっても適応していれば問題はありません』ということです。支援に正解はなく、その子どもに合った寄り添い方をすることが大切だと改めて感じました。

『気になる子ども＝問題がある子どもではなく、少し手を携えることでもっと成長できるのです』という言葉に納得しました。そして、これからも一人ひとりを大切に見守っていこうと決意をした研修会にもなりました。また、私だけではなくこの研修会を受講した全てのシルバー会員も同じ気持ちで就業に就くことでしょう。会員一同今後もますます頑張っていく所存です。

学校開放子ども見守り班 班長 佐藤弘行

● 会員のひろげ ●

シルバー人材センター手作りグループ



地味に活動している手作りグループです。

いらなくなった傘、着なくなった着物などを譲り受け、リメイクして販売しています。

「シルバーすこやかまつり」「エコピアまつり」など市内イベントにも毎回出店、市役所売店や中ノ島公園「かわせみの里」にて販売もしています。

毎週火曜日の13時から16時まで、エコピア2階で15人の会員がワイワイガヤガヤと楽しんでいます。興味のある方は一度のそきに来ませんか？

代表 藤野孝子

古布（着なくなった着物）
お譲りください。
受け取りに行きます。



ぶらり那珂川散歩【第五回】

べっしよびしゃもんでん 別所毘沙門天

おおよますみ

那珂川市別所の大山住神社の境内に毘沙門堂が建立されています。佐賀県吉野ヶ里町松隈の修学院所有の古文書に正安二年(千三百年)「岩戸郷別所毘沙門寺院に所領、所職を大進房栄印と文殊丸に譲る。」とあり、毘沙門天像はかなり古く、ご本尊の傷みが激しく佛像師に修復に出した時、師は佛像を観察され「この毘沙門天像は九州に三体あったが、現在はこの一体しかないだろう。鎌倉時代までさかのぼる大切な佛像である。この毘沙門天像の姿、形は気品があり見応えのある佛像である。」と言われたそうです。

那珂川新四国八十八ヶ所第五十九番札所でもあります。毎年五月に、岩戸小学校の児童たちが「岩戸巡り集会」で、地域の歴史と文化を学ぶ札所巡りが行われます。

十二月の冬至の日に、別所毘沙門天大祭は、早朝より祭典が催行され参拝者に南瓜ぜんざい「銭財」が振舞われ、福銭替えがあり、沢山の善男善女で賑わい、祈願すれば病気は元より財宝を授けてくれる有り難い佛像であります。今年も祭典が催行され、当日のみ御朱印もあり沢山の方の御参りがあることでしょう。



結城和幸会員

出前入会説明会

各地区公民館にて出前入会説明会を行います。お気軽にご参加ください。

10月 4日(金) 成竹公民館	10月 9日(水) 市ノ瀬公民館	10月11日(金) 不入道公民館
10月21日(月) 南面里公民館	10月24日(木) 埋金公民館	10月29日(火) 寺倉公民館

※いずれも午前10時開始(1時間程度)。筆記用具をご持参ください。

お問い合わせ先 那珂川市シルバー人材センター事務局 ☎092(953)4165

編集後記

令和最初の夏は連日暑い日が続きました。盆を前にして庭の草むしりを始めたがさすがに暑い、汗を拭き拭き半分ほど草をとり終え、冷たい飲み物と木陰の下でひと休み。

突然頭の上からまるで雷鳴のようなセミの声が落ちてきた。遠い昔、セミとり少年時代のころ、心ときめかしたあの黒くて大きい、白く透けた羽をもった奴だ、「ああ、もう今はやかましいわい」と箒の柄で追い払おうとして思わず手を止めた。

「おじいちゃん、セミもがんばっているのだから…」当時幼稚園生だった孫娘から言われた一言が、突然思い出され手を止めたのです。生き物大好きな孫はセミのはかないひと夏の命を知っていたのでしよう。

広報委員会では、今期も引き続き同じメンバーにて編集に努めてまいりますので、皆様のご協力どうかよろしくお願い致します。

小樋井 健次

事務局よりお詫びと訂正

いつも『すこやか』をお読みいただきありがとうございます。

前回発行いたしました『すこやか第51号』のぶらり那珂川散歩において、間違った表記がございました。つきましては、下記のように訂正をさせていただきますとともに、関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

(誤) 少式影資 ⇒ (正) 少式景資